

**(学校便りやホームページ等における記載例)**

札幌市では、中学校の小規模化等により、各学校における部活動の設置数が減少傾向にあることから、生徒が希望する種目の部活動に入部できないという状況も見られます。そのため、札幌市教育委員会では、生徒が他校の部活動に参加する「学校間連携方式」を導入しています。

これは、自分の学校に希望する部活動がない場合に、隣接する学校の部活動に参加することを可能とするものです。本来であれば自分の学校で仲間と励まし合い、高め合いながら活動することが望まれるところですが、自分の学校に希望する種目の部がない場合でも、他校の部活動に参加することで生徒の活動希望を叶えることができるようになっています。

保護者の皆様には、本事業の趣旨をご理解いただき、スポーツ・文化芸術への興味や関心を同じくする子どもたちが学校の垣根を越えて、共に楽しく、生き生きと活動できるよう、ご協力を賜りますようお願いいたします。

この仕組の利用の仕方は次の通りです。利用を希望する場合には、お子様が在籍する学校にご相談ください。

- 1 本方式の利用希望者がいる場合、生徒の在籍校が、受入校との連絡調整を行います。
- 2 各種の大会（札幌市中学校体育連盟、札幌市中学校文化連盟主催大会を含む）参加については、在籍校が、受入校と協議し、大会・コンクール規則に則り決定するものとする。
- 3 本方式の利用に当たっては、学校が定める部活動等のルールを守って活動することや、活動経費の負担、活動場所への安全な移動などについて、在籍校・受入校と十分に確認し、理解を深めた上で、利用を申請してください。

